

「清流小学校」に決まりました

平成28年4月に片貝・吉島・西布施の3つの小学校を統合し、新たに開校する統合小学校の校名を「清流小学校」とする議案が、平成27年3月市議会定例会にて可決され、正式に統合校の校名が決定しました。

校名は、片貝、加積、天神、西布施地区の住民及び3校に通学する児童、保護者から募集しました。応募のあった168件の中から、それぞれの地区の代表者や小学校の保護者代表、校長で構成する統合準備会で検討を重ね、選定されたものです。

校名決定までの経過

平成26年10月20日	第1回統合準備会にて校名は地区住民及び小学校の保護者、児童等から公募することに決定。
平成26年11月1日 ～30日	校名を募集。応募件数168件。
平成26年12月12日	第2回統合準備会にて校名候補を「清流」「みのりの里」「かづみ野」の3案に絞り込む。
平成27年1月14日	第3回統合準備会にて3案の中から各委員の投票により、校名候補を「清流小学校」と選定。
平成27年1月22日	魚津市教育委員会会議にて統合校の校名を「清流小学校」とすることに決定。
平成27年3月20日	平成27年3月市議会定例会にて統合校の校名を「清流小学校」とする魚津市学校設置条例の一部を改正する条例が可決。

選定理由

清流小学校が選ばれた主な理由は、次のとおりです。

- ◎片貝・加積・天神・西布施の4つの地域が片貝川、布施川の流域にあり、子どもたちに清らかに、たくましく育てほしい。
- ◎地域を流れる川にちなみ、豊かでたゆまぬ力とともに、絶えることなく伸び行く子どもたちを表現している。

今後、清流小学校の開校に向けて、校歌や校章の制定を行うほか、制服の指定、通学路及びスクールバスの運行等について協議を進めていきます。

